

核型分析を用いた地域住民と本学学生の ヒトゲノム・生命科学教育システム —COC染色体プロジェクト—

染色体検査

先天性異常(ダウン症候群など)の診断や
後天性異常(癌や白血病など)の治療選択
に非常に有効

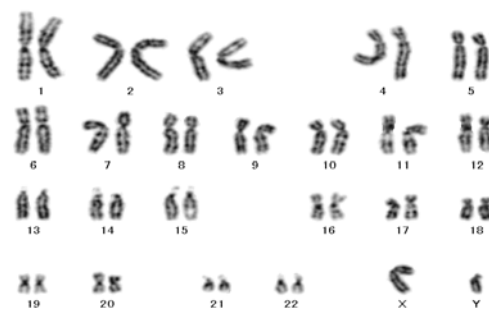
染色体解析
技術者の数
が不足!!

染色体を解析するためには、核型決定ができるようになることが必須

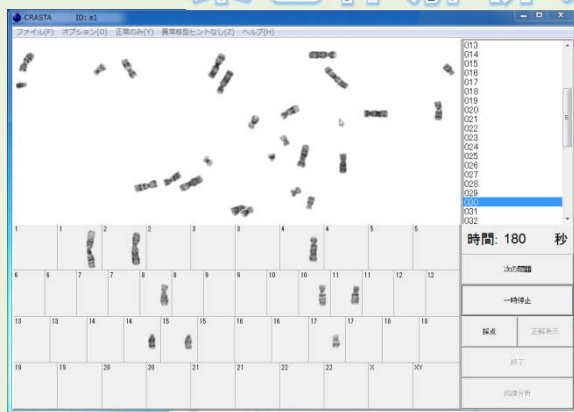


並べ替え

大きさの順
同じ染色体
同じ縞模様



染色体解析ソフトCRASTA



- ✓ 時間を自由に使って、パズルのような感覚で核型決定のトレーニングを行うことができる
- ✓ トレーニングを繰り返すことにより、正解数が増加し、かつ解答時間も短縮することができる(昨年度の実績より)

CRASTAを使って、染色体解析技術者を目指そう!

* GW後に説明会を実施し、その後から活動を始める予定です

連絡先: kawamoto@neptune.kanazawa-it.ac.jp(連携推進室 川本拓見)

代表担当者: 応用バイオ学科 坂本香織

活動場所: 12号館2階

活動時間: 随時